

館報 城山

発行所 長野市立
城山公民館
電話 232-3111
編集 井澤聖次
発行人
印刷所 富士印刷

管内の世帯数
(26・6・1)
第1地区…2,879
第2地区…5,320
合計…8,199世帯

城山公民館成人学校が開講しました

本年度の城山公民館成人学校は、31講座が成立し、現在総勢562人の方々がお好きな講座で楽しく学ばれています。
2学期は7月28日の週から始まります。まだ定員に余裕のある講座があります。同好の仲間と心を通わせながら、生き生きと日々を楽しんでみませんか。



太極拳



実用英会話初級



洋画「人物画」



着物をリフォーム



ハワイアンフラ入門



書道



茶道



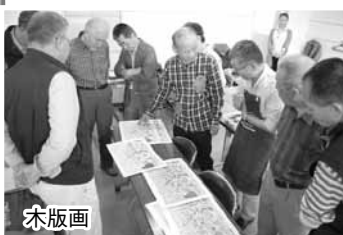
英語・英会話基礎



園芸入門



愛唱歌を楽しむ



木版画



書道初級



日本画



水彩画上級



盆栽と盆景

平成26年度 城山公民館職員等

館長 (新任) 井澤 聖次
係長 (新任) 長谷川 浩一
職員 柳澤 志織

転退職員 (新任) 岩本 敦子
(新任) 春日 友香
樋山 由美子
合津 祥子

▽第一地区分館
分館長 西澤 五郎
分館主事 武野 慶仁

▽館報「城山」編集委員
編集委員長 池田 宏
編集委員 武野 慶仁
西澤 繁幸

(新任) 荒木 建治



茶道



太極拳



書道中級



洋画



英語・英会話応用



郷土史 [善光寺]



華道初級



レッツ・ダンス



パッチワーク・キルト



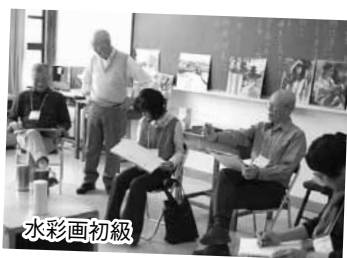
謡曲初級



実用英会話入門



古典文学



水彩画初級



書道 [写経入門]



洋裁初級



中国語入門



学びへの渴望

館長 井澤 聖次

この度、立派な業績を残されてご退任された春日幸道前館長の後任を仰せつかりました。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

教室への階段をそろそろと、半歩ずつ、確かめるように登られるご高齢のご婦人。杖に頼りつつ、数段登っては少し休みながら……。

人の「学びへの渴望」の深



お世話になりました

前館長 春日 幸道

素晴らしい自然環境と景観に恵まれた城山公民館で、桜、若葉、紅葉、銀世界と四季の移ろいを3年間経験させていただきました。その間、たくさんのお世話になりました。成人学校での受講生の皆さんのひたむきな取り組み、講師先生の熱心な指導。作品展での感動。市民講座では、興味深く楽しい講座を一緒に勉強させていただきました。館報「城山」では、多くの地域の皆さんにご寄稿いただき感謝です。毎回の「心にしみる言葉」を楽しみながら探したこともいい思い出です。お世話になった地域の皆様方、そして職場のスタッフに心から感謝申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

さに、あらためて感動を覚えた開講式初日でした。

市内全域を視野に収めた社会教育の進展に、多大な役割を果たしてきた城山公民館。その歴史と伝統に思いを致し、地域・社会教育の学びの拠り所として寄与できるよう、努力してまいりたいと念じております。

往生地公民館だより

公民館活動は

区民の「絆」を高める

活動報告の前に往生地を簡単に紹介します。我が町は昭和16年4月に誕生しました比較的新しい町です。この地区は、以前西長野と狐池に分かれていて、お互いに各町との連絡には段差があるために、非常に苦労をしていたようです。昭和15年、分離独立をして新しい町をつくろうと決めたところ、西長野町より反対がありスムーズに独立できず、1年の交渉期間を経て、ようやく往生地が誕生しました。

さて、公民館活動の特徴は、区は各家庭と結ばれています。公民館は区民個人個人とのつながりによって運営されています。我が町の公民館は、やよい会（老人クラブ）、婦人部、育成部の3団体の組織で成り立っています。過去に往和会（自称青年部）がありました。現在はありません。

「敬老の日」区民の集いには、育成部の小学生が作文を読み、歌を歌い、参加者の労をねぎらってくれます。運動会では、区民の皆さん、



湯福神社祭典

老いも若きも我を忘れ楽しく過ごします。

10月9日の湯福神社の祭典には、育成部の皆さんが低学年、高学年に分かれ、夫々1台お神輿を担ぎ、賑やかに町内を練り歩きます。

また、往生地公園愛護会（3団体で構成）が清掃活動を行っています。

やよい会は4月から11月まで、毎月20日が清掃日で公園周辺の清掃を行います。

婦人部は8月、お地藏さん周辺を、育成部は6月と8月、運動場周辺の清掃を行います。

我が町は、都会とは違い、優しさや風習に厚く、風光明媚な町です。公民館活動を通して、一層よりよい町作りに精進する気持ちです。各町内のご支援を宜しくお願いいたします。
(往生地公民館長 高橋 徳秋)

シリーズ 我が町 横町 区長 熊木 恂



筆者

私の住む町は、大門町を登り詰め、善光寺入口に突き当たります。そこを右に曲がり、雨宮神社（岩石町）までの通り、まさに横町です。

この横町には、市内でも大変めずらしい行事があります。それは、年1回の祭り行事です。と言っても、祭り行事はどこの町でも当たり前のように行っていますが、我が町には、祠はあるけれど神社がない。その昔この横町には毎年大きな市が立っていました。その市が立つのに合わせ、祭りを行い大変賑わったようです。

しかし、神社のない我が町ではどうしたか祠は、町倉に納められているため、祭りを行う日の早朝、若い衆達5、6人で神輿のよう

にかつぎ出され、数百メートルほどはなれたほどよい場所に鎮座させます。

伝統ある祭り行事ですが、毎年かつぎ出される度に傷みが生じ、これではいけないということで、町倉の脇に鎮座させようといふ準備をしています。

こんな小さな町でも昔は色々な店が有り、町内で買物すれば、毎日の生活が出来ました。ところが今の我が町を見れば（他の町でもそうですが）町自体衰退の一途、町の人々も高齢化が進むばかり、また我が町には公民館、集会場もないため、定期的な町内活動も出来ず、今日に至ります。

町内に唯一軒だけ食堂が有り、この食堂を拠り所に町内会などやっています。しかし、この主人も高齢のため、残念ながら店を閉じてしまいました。しかし、この先を考え、暗いことばかり言ってしまうのはな

いこと。

ここにきて明るい兆しも出てきました。たとえば大門町に出る手前にあった生花店が数年前に閉じてしまいました。しかし、このほど七味唐辛子を商う店舗がここを取得し、大門町店とつなげ、両方から出入りが出来るかもしれない。





また近くには、旧呉服店が有った所に、カフェと雑貨の店が出来、少しずつではあるが活気が出てくるのでは……と期待しています。

こんな小さな町ですが、若い人達が住めるような魅力有る町にするには、どうすればよいか、いいアイデアが有りましたら、教えてください。



市神社の祠

平成 26 年度 地域公民館主要事業予定 (4 月～9 月)

公民館名	4月～7月	8月	9月
茂 菅	人権研修会、公民館だより発行	ラジオ体操 (7～8 月)	敬老会
新 諏 訪 町	三世代ベタンク大会、子ども自然体験活動	夏祭り、婦人部主催行事	
西 長 野 町	教養文化講座、春のベタンク大会	盆踊り	奉納舞台、敬老会
桜 枝 町	資源回収 (奇数月)、ボウリング大会	敬老会	
往 生 地	公民館・公園清掃 (4～11 月)、春季研修旅行、ドッチビー・ドッチボール大会、ラジオ体操	お地藏尊祀り、区民運動会	三町地口行灯づくり、「敬老の日」区民の集い、秋季研修旅行、市老連健康フェスティバル
横 沢 町	横沢町だより (毎月発行、特集号年 2 回)、子ども農業体験教室 (りんご摘花、さつま芋苗植付)	笠鉾の展示 	地口行灯屋外展示、子ども農業体験教室 (ブルーベリー収穫体験)
立 町	謡曲部 (毎月)、資源回収 (毎月)、育成部ラジオ体操 (8 月)		
長 門 町	老人会、天神社草取り、長門町だより		お茶飲みサロン、文化祭
湯 谷	視察研修旅行、湯谷公民館報発行 	盆踊り大会	敬老会
滝	館報発行、人権同和教育研修会		敬老祝賀会 
城 山 団 地	人権同和教育研修会		敬老祝賀会
湯 谷 団 地	三世代交流グラウンドゴルフ大会、公民館報発行		敬老会 
上 松	人権の集い	盆踊り大会	敬老祝賀会
箱 清 水	教養講座 (ファゴット 2 台とピアノによる演奏会)、親睦ビーチボールバレー大会、おたのしみサロン (毎月)、ふれあい会食会 (毎月)	びんずる子ども神輿、夏祭り	長寿を祝う集い、人権同和教育研修会
元 善 町	パソコン教室 (毎月)、仏教講座・長野の観光情報講座・健康講座・環境衛生講座・山門・仁王門周辺清掃 (年 2～3 回)		
新 町	納涼パーティー	地藏盆支援、天神社祭支援	敬老会
岩 石 町	古録神社春季大祭		古録神社秋季大祭、敬老会
三 輪 田 町	町内団体交流花見会	赤地藏盆夜店協力	飯縄神社秋祭り夜店協力、敬老会
淀 ケ 橋	日帰り旅行		

☆第一地区主催参加事業 三世代交流ふれあいハイキング (8 月 3 日)、各種スポーツ大会
 ☆第二地区主催参加事業 春季地附山トレッキング (5 月 11 日)、各種スポーツ大会

編集後記

関係者のご尽力で、一昨年から夏祭り(御祭礼)の屋台巡行が毎年行われることになったが、市内に 20 台ある屋台の半数は使用不能状態とのこと。それを修復し、参加できるようにしたいと、まず、

東町の屋台を修繕するとのニュースがあった。昔日の祭りの賑わいが戻る日が待ちどおしいですね。

今年度も身近な公民館報を目標としており、地域行事の写真ほかの投稿をお待ちしています。(池田)

新刊図書のご案内

- 『はじめての小さな庭づくり』 山元 和実 / 著
- 『龍の行方』 遠藤 武文 / 著
- 『立身いたしたく候』 梶 よう子 / 著
- 『上野池之端鱗や繁盛記』 西條 奈加 / 著
- 『スリーパー』 楡 周平 / 著
- 『探偵が腕貫を外すとき』 西澤 保彦 / 著
- 『相も変わらずきりぎり舞い』 諸田 玲子 / 著
- 『ジンリキシャングリラ』 山本 幸久 / 著
- 『満願』 米澤 穂信 / 著
- 『フェイリット・ワン』 林 真理子 / 著
- 『迎え猫』 輪渡 颯介 / 著
- 『なにかからできているでしょーか?』 大森 裕子 / 著
- 『パンやのろくちゃんげんきだね』 長谷川義史 / 著
- 『ジェームズ・ボンドは来ない』 松岡 圭祐 / 著

あちこちスナッフ



第二地区 地附山トレッキング



花まつりで演奏するガールスカウトの皆さん